

静岡県立こども病院洗濯等業務仕様書

静岡県立こども病院の洗濯業務委託については、契約書に定めるもののほか、この仕様書の定めるところによる。

1 意義

この仕様書は委託業務の概要を示すものであり、この仕様書に定めのない事項及び疑義のある事項については、甲の指示にしたがって契約の範囲内で実施しなければならない。

2 従業者の服務、指導等

- (1) 乙は、従業者に業務遂行上最も適した服装を着用させなければならない。
- (2) 乙は、洗濯業務に精通するよう従業者を指導、教育するものとし、従業者に防疫、衛生の思想を徹底させなければならない。
- (3) 乙は、従業者の健康診断を行わなければならない。
- (4) 乙は、従業者に、乙が負担する身分証明書（顔写真付き）を周りからよく見える箇所に携帯させること。

3 業務体制

業務に従事する作業員は原則 5 名以上とし、業務時間は契約期間中の土日祝休日を除く 8 時 30 分から 17 時 30 分までとする。

ただし、連休が続く場合は最長 2 連休までとし、その際は病棟に必要なリネン類が不足しないよう体制を整えねばならない。

また、上記の条件に係わらず、災害あるいは感染力の高い感染症が発生したなどの緊急時には、甲の要請に応じて業務を行わねばならない。

4 現場責任者

乙は次の任務にあたる現場責任者を選任するものとする。

- (1) 委託業務実施に関する甲との連絡調整
- (2) 委託業務従業者の労務及び健康管理
- (3) 委託業務の遂行管理
- (4) 設備等の衛生管理

5 業務内容

契約書第 3 条に定める委託業務の内容は次のとおりとする。

(1) 洗濯業務

8 で示す品目の洗濯、脱水、乾燥

(2) 整理業務

8 で示す品目の折りたたみ。

なお、折りたたみは各品目ごと、甲の指定する折り方で折りたたまねばならない。

また、ほつれ、ボタンの外れ等が見られる場合は補修仕立てを行うこと。

(3) 滅菌業務

未熟児病棟で使用するリネン類及び感染の恐れのあるリネン類の高圧蒸気滅菌

(4) 回収業務

使用済みリネン類の病棟等からの回収。

最低でも午前、午後各1回は回収を行い、病棟等に不潔なりネンが溜まることのないようにすること。

なお、白衣等の回収は次のとおりとする。

① 医師白衣等

J棟3階医局及びH棟3階医師当直室付近に回収箱を設置し、回収すること。

② 看護師白衣及び予防衣等

H棟1階女子及び男子更衣室に回収箱を設置し、回収すること。

(5) 在庫管理、配置業務

各病棟等で必要とされるリネン類の在庫管理及び必要数量の供給・配置

なお、白衣等の配置は次のとおりとする。

① 医師白衣等

J棟3階医局メールボックスに、白衣等に記入された番号に従って配付すること。

② 看護師白衣及び予防衣等

H棟1階女子及び男子更衣室内に設置してある箱に、白衣等に記入された番号に従って配置すること。

(6) チューブ類の洗浄

病棟等から依頼されたチューブの洗浄

(7) 当直仮眠用寝具類のベッドメイキング業務

下表に示す当直仮眠用寝具類のベッドメイキング

土日祝休日に使用する寝具類については、直前の平日に各室に配置しておくこと。

寝具類種類	数量	配置場所
医師当直用	5組	H棟2階当直室
薬剤室当直者用	1組	薬剤室
放射線科当直者用	1組	放射線科
臨床病理科当直者用	1組	臨床病理科
北2病棟当直者用	2組	北2病棟当直室
西館2階当直者用	2組	当直室1,2
西館3階当直者用	2組	当直室1,仮眠室
西館4階当直者用	1組	看護当直室
西館5階当直者用	3組	当直室1,2、麻酔科当直室
西館6階当直者用	1組	仮眠室
管理棟6階師長室	1組	管理棟6階師長室
計	20組	

(8) 寝具類の配置・回収業務

家族用宿泊施設ならびに研修医用宿舍等へ、以下のとおり寝具類を配置すること。

配置場所	組数	配置・回収要領
仮泊室	22 組	8,10,11,12 号室は各 3 組、その他は各 2 組配置 追加の要請が合った場合は随時配置すること
研修医用宿舎	10 組	利用者発生の都度に総務課の指示に基づき配置 すること

(9) 報告書作成業務

乙は、毎日の委託業務の実施後、作業の実施状況の把握及び集約を行い、別紙 3－1 の様式による作業日誌に記入し、翌開院日までに病院担当者へ提出すること。

また、その月の作業内容を集約し、別紙 3－2 の様式による業務月報に記入し、翌月 5 日までに病院担当者へ提出すること。

(10) 感染防止業務

院内で発生した感染症の拡散防止のため、滅菌等の措置を行うこと。

(11) 針刺し事故防止

針刺し事故防止のため、洗濯物の回収・仕分時には必ず耐貫通性の手袋を着用すること。また、必要に応じて適切な措置をとること。

6 設備等の貸与

甲はその所有する別紙 3－3 の設備等について、無償で乙に貸与する。

7 費用負担

甲は委託業務に必要な次の費用を負担する。

- (1) 6 で貸与が明示された設備等の維持、補修、更新に係わる費用
- (2) ランドリー室で委託業務遂行上必要な光熱水費
- (3) チューブ洗浄乾燥装置で使用する洗剤

8 対象品目

5 (1)及び(2)で示す対象品目は、別紙 3－4 のとおりとする。

9 その他

- (1) 乙は、この仕様書に示されていない細部の事項については、甲と協議の上実施するものとする。なお、甲から業務の内容、業務遂行上の問題点等について協議の要請があった場合は、乙の現場責任者及び会社の業務責任者出席のもと協議することとする。
- (2) 乙は、災害発生時には、甲からの要請に迅速に対応するよう最大限の努力を払うものとする。
- (3) 本契約成立後、速やかに現場代理人及び作業員の履歴書を提出すること。
- (4) 乙は、地震警戒宣言発令時及び地震その他の災害発生時には、甲からの要請に迅速に対応するよう最大限の努力を払うものとする。